



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月9日

上場会社名 富士機械製造株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 6134 URL http://www.fuji.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾我 信之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部部长 (氏名) 巽 光司 TEL 0566-81-2111
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	63,460	△2.9	6,945	△27.1	7,398	△26.1	5,304	△23.7
28年3月期第3四半期	65,324	1.0	9,526	7.9	10,006	2.7	6,949	1.1

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 8,354百万円 (40.5%) 28年3月期第3四半期 5,947百万円 (△46.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	56.75	52.84
28年3月期第3四半期	71.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	155,308	131,368	84.5
28年3月期	156,958	132,069	84.0

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 131,189百万円 28年3月期 131,901百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
29年3月期	—	15.00	—		
29年3月期（予想）				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,000	△3.0	8,200	△31.1	8,200	△31.6	6,000	△17.1	63.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料の3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	97,823,748株	28年3月期	97,823,748株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	7,084,836株	28年3月期	1,698,068株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	93,481,309株	28年3月期3Q	97,756,609株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
(1) 受注及び販売の状況	10
(2) 地域に関する情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気は緩やかに回復しつつあるものの、設備投資には慎重な姿勢が見られました。世界経済は、北米では景況感は改善したものの設備投資は弱含みで推移しましたが、欧州では製造業に持ち直しの動きも見られ、中国でも減速が続いていた製造業における設備投資に改善が見られました。

このような環境のなかで、当グループは、『お客様に感動を!』のコーポレートスローガンのもと、変革にチャレンジし、世界有数のロボットメーカーとして独創性の高い製品開発に取り組むとともに、スピード経営を推進し、価格競争力の高い製品のタイムリーな市場投入に努めてまいりました。また、グループ会社間の連携及び代理店網の拡充による国内外の販売・サービス体制の強化やソリューション営業の推進により顧客満足度の向上に努めるとともに、サプライチェーンの強化や生産改革による徹底したQCD(品質・コスト・納期)の追求に取り組み、収益性の向上を目指してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は63,460百万円となり、前第3四半期連結累計期間と比べて1,863百万円(2.9%)減少し、価格競争の激化や円高による売価下落等により営業利益は6,945百万円(前年同四半期比27.1%減)となりました。また、経常利益は7,398百万円(前年同四半期比26.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,304百万円(前年同四半期比23.7%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、従来「電子部品組立機」としていた報告セグメントの名称を「ロボットソリューション」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

1) ロボットソリューション

第2四半期までは景気の先行き不透明感から設備投資に対する慎重な姿勢も一部に見られましたが、EMS(電子機器受託生産企業)を中心に通信やコンピュータ、車載関連で積極的に投資を行う動きも出てきております。この結果、売上高は54,796百万円となり、前第3四半期連結累計期間と比べて134百万円(0.2%)の増加に転じましたが、営業利益は10,619百万円(前年同四半期比8.9%減)となりました。

2) 工作機械

自動車業界を中心とした当社主力市場で設備計画の先送り等が見られたことから、売上高は7,716百万円となり、前第3四半期連結累計期間と比べて2,168百万円(21.9%)減少し、営業損益は682百万円の損失(前年同四半期:営業利益216百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、連結総資産合計は現金及び預金の減少等により前連結会計年度末と比べて1,649百万円減少し155,308百万円となりました。また、連結負債合計は支払手形及び買掛金の減少等により前連結会計年度末と比べて948百万円減少し23,940百万円となりました。

キャッシュ・フローにつきましては、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べて7,929百万円減少し51,427百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは11,469百万円の収入(前年同四半期:5,081百万円の収入)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益や減価償却費等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは10,314百万円の支出(前年同四半期:7,519百万円の支出)となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは9,043百万円の支出(前年同四半期:3,577百万円の支出)となりました。これは主に自己株式の取得による支出及び配当金の支払額等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年11月10日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,508	50,018
受取手形及び売掛金	19,929	17,398
有価証券	3,138	7,417
商品及び製品	6,231	7,126
仕掛品	15,255	14,390
原材料及び貯蔵品	5,839	5,419
その他	6,334	6,936
貸倒引当金	△63	△24
流動資産合計	114,173	108,683
固定資産		
有形固定資産	17,793	17,855
無形固定資産	5,862	6,313
投資その他の資産		
投資有価証券	18,414	21,852
その他	712	603
投資その他の資産合計	19,127	22,456
固定資産合計	42,784	46,625
資産合計	156,958	155,308
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,427	3,666
未払法人税等	853	645
製品保証引当金	868	827
その他	5,693	5,256
流動負債合計	11,842	10,396
固定負債		
社債	10,049	10,042
退職給付に係る負債	1,106	1,008
その他	1,890	2,493
固定負債合計	13,046	13,543
負債合計	24,888	23,940
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,878	5,878
資本剰余金	5,413	5,413
利益剰余金	115,475	118,040
自己株式	△1,907	△8,223
株主資本合計	124,860	121,109
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,551	7,672
為替換算調整勘定	2,148	2,572
退職給付に係る調整累計額	△659	△164
その他の包括利益累計額合計	7,040	10,080
非支配株主持分	168	178
純資産合計	132,069	131,368
負債純資産合計	156,958	155,308

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	65,324	63,460
売上原価	38,805	39,344
売上総利益	26,518	24,116
販売費及び一般管理費	16,991	17,170
営業利益	9,526	6,945
営業外収益		
受取利息	108	117
受取配当金	279	334
雑収入	292	121
営業外収益合計	680	573
営業外費用		
支払利息	5	△5
支払手数料	10	22
為替差損	163	99
雑支出	20	3
営業外費用合計	200	120
経常利益	10,006	7,398
特別利益		
固定資産処分益	112	53
助成金収入	192	184
その他	—	0
特別利益合計	304	238
特別損失		
固定資産処分損	225	103
投資有価証券評価損	—	111
特別損失合計	225	214
税金等調整前四半期純利益	10,086	7,422
法人税、住民税及び事業税	2,196	2,157
法人税等調整額	896	△47
法人税等合計	3,092	2,109
四半期純利益	6,993	5,312
非支配株主に帰属する四半期純利益	44	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,949	5,304

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	6,993	5,312
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△554	2,120
為替換算調整勘定	△218	426
退職給付に係る調整額	△273	494
その他の包括利益合計	△1,046	3,042
四半期包括利益	5,947	8,354
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,985	8,344
非支配株主に係る四半期包括利益	△37	10

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,086	7,422
減価償却費	3,621	3,776
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△515	614
受取利息及び受取配当金	△388	△451
支払利息	5	△5
固定資産処分損益(△は益)	112	50
投資有価証券評価損益(△は益)	—	111
売上債権の増減額(△は増加)	△2,243	2,661
たな卸資産の増減額(△は増加)	△57	548
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,298	△786
未収消費税等の増減額(△は増加)	877	515
その他	102	△967
小計	10,303	13,488
利息及び配当金の受取額	389	452
利息の支払額	△4	△1
法人税等の支払額	△5,606	△2,470
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,081	11,469
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△3,000	△4,199
有形及び無形固定資産の取得による支出	△3,625	△5,038
有形及び無形固定資産の売却による収入	385	154
投資有価証券の取得による支出	△106	△799
定期預金の預入による支出	△1,279	△1,656
定期預金の払戻による収入	107	1,224
その他	△1	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,519	△10,314
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	△300	—
配当金の支払額	△3,276	△2,697
自己株式の取得による支出	△0	△6,315
その他	—	△30
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,577	△9,043
現金及び現金同等物に係る換算差額	△60	△41
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,076	△7,929
現金及び現金同等物の期首残高	54,207	59,357
現金及び現金同等物の四半期末残高	48,130	51,427

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	工作機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	54,661	9,885	64,546	777	65,324
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	2	2
計	54,661	9,885	64,546	779	65,326
セグメント利益又は損失(△)	11,658	216	11,874	△189	11,684

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子基板設計製造及びソフトウェア開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	11,874
その他の区分の損失(△)	△189
セグメント間取引消去	1
全社費用(注)	△2,159
四半期連結損益計算書の営業利益	9,526

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	工作機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	54,796	7,716	62,512	948	63,460
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	0	3	2	6
計	54,799	7,716	62,515	950	63,466
セグメント利益又は損失(△)	10,619	△682	9,937	△343	9,593

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子基板設計製造及びソフトウェア開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	9,937
その他の区分の損失(△)	△343
セグメント間取引消去	6
全社費用(注)	△2,653
四半期連結損益計算書の営業利益	6,945

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの名称の変更)

第1四半期連結会計期間より、従来「電子部品組立機」としていた報告セグメントの名称を「ロボットソリューション」に変更しております。なお、当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。また、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの名称で記載しております。

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

第1四半期連結会計期間より、従来「電子部品組立機」としていた報告セグメントの名称を「ロボットソリューション」に変更しております。なお、当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。また、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの名称で記載しております。

前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	52,153	81.9	54,661	83.7	9,180	49.1
工作機械	10,563	16.6	9,885	15.1	9,095	48.6
その他	980	1.5	777	1.2	438	2.3
合計	63,697	100.0	65,324	100.0	18,714	100.0

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	57,140	85.4	54,796	86.3	11,655	58.8
工作機械	8,787	13.1	7,716	12.2	7,945	40.1
その他	1,001	1.5	948	1.5	218	1.1
合計	66,928	100.0	63,460	100.0	19,818	100.0

前連結会計年度(自平成27年4月1日至平成28年3月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	68,408	82.8	70,786	81.7	9,310	56.9
工作機械	13,080	15.8	14,623	16.9	6,874	42.1
その他	1,162	1.4	1,232	1.4	165	1.0
合計	82,651	100.0	86,642	100.0	16,350	100.0

(2) 地域に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	10,991	24,708	8,258	9,318	2,764	7,857	1,425	65,324
構成比(%)	16.8	37.8	12.7	14.3	4.2	12.0	2.2	100.0

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	8,503	29,235	8,099	7,103	2,217	7,761	540	63,460
構成比(%)	13.4	46.1	12.8	11.2	3.5	12.2	0.8	100.0

前連結会計年度(自平成27年4月1日至平成28年3月31日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	15,336	32,166	10,559	12,382	4,042	10,438	1,716	86,642
構成比(%)	17.7	37.1	12.2	14.3	4.7	12.0	2.0	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

参考資料

平成29年3月期 第3四半期決算発表

平成29年2月9日
富士機械製造株式会社
(コード番号 6134 東証・名証第一部)

1. 当期の連結売上高・収益の通期予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期予想	84,000	△3.0	8,200	△31.1	8,200	△31.6	6,000	△17.1

(注) 平成28年11月10日に公表いたしました予想から修正は行っておりません。

2. 当期の個別売上高・収益の通期予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期予想	76,500	△1.1	7,000	△30.0	6,900	△31.9	5,000	△13.8

(注) 平成28年11月10日に公表いたしました予想から修正は行っておりません。

3. 当期の連結受注高・売上高の通期予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(単位：百万円未満切捨)

セグメントの名称	受注高	売上高
	通期予想	通期予想
ロボットソリューション	73,000	71,500
工作機械	11,500	11,000
その他	1,500	1,500
合計	86,000	84,000

(注) 1. 平成28年11月10日に公表いたしました予想から修正は行っておりません。

2. 第1四半期連結会計期間より、従来「電子部品組立機」としていた報告セグメントの名称を「ロボットソリューション」に変更しております。なお、当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

4. 当期の主な科目の通期予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(単位：百万円未満切捨)

科目	通期予想
設備投資額	6,500
減価償却実施額	5,100
研究開発費	6,700

(注) 平成28年11月10日に公表いたしました予想から修正は行っておりません。